

民法 採点基準

問題1

- ①定義（5点）責任財産保全として、債務者の権利を債権者が代わって行使
- ②条文（2点）民法423条
- ③具体例（3点）無資力の債務者の金銭債権を債権者が代わって行使

問題2

- ④問題の所在（2点）Xに所有権があると認められるか

時効取得者は時効完成後の第三者に対し、登記なくして時効取得した所有権を対抗できるか。背信的悪意者となる第三者はどのような者か。

- ⑤Yからの反論、Xからの再反論、Yからの再々反論（3点）

Yによる丁の所有権の時効取得、Yの登記欠缺、Xが背信的悪意者

- ⑥判例の説明（3点）「時効完成後の第三者」「背信的悪意者」とされるための要件  
多年に渡る占有

- ⑦検討（規範定立）、自説の主張、あてはめ（7点）